

2016年1月開催 セミナーのご案内【講師割引申込用紙】

この申し込み用紙は切り離さず、そのままお送り下さい。 FAX : 03-5740-8766

弊社HP (<http://www.johokiko.co.jp>)よりお申し込み頂く場合は
備考欄に 講師割引番号「W-823」を記載して下さい。

<主催>
/// 情報機構

<http://www.johokiko.co.jp>
〒141-0032 品川区大崎3-6-4 トキワビル3階
TEL : 03-5740-8755 FAX : 03-5740-8766
mail req@johokiko.co.jp

< 講師割引適用について >

- ・割引額はそれぞれ左記料金より、
1名ご参加の場合 ¥10,800円引き
2名以上参加の場合
通常の同時申込割引から更に1名に
つき ¥2160円引きとなります。
- ・割引の適用条件としましては、
本申込用紙にて、fax申し込みされた方、
弊社HPにて講師割引番号を記載の上、
お申し込みを頂いた方に
限らせていただきます。
また場合によっては講師にご確認を
取らせていただくことがございますので、
その点ご了承下さい。
- ・その他割引との併用はできません。

講師割引申込

本講座料金より ¥10,800 引き
2名以上参加 更に ¥2,160 引き

CFRP製品の【品質】、その要点を学ぶ！

「材料納入要件の決め方は？」 「図面に書いてはいけないこと？」 「ばらつき低減のためには？」 「材料試験計画の立て方は？」

CFRP材を用いた製品化に必要な設計的品質知見

FRPコンサルタント 代表 吉田 州一郎 先生 元・本田技術研究所

日時 2016年1月14日木曜日 12:30-16:30
会場 [東京・大井町]きゅりあん

受講料 1名41,040円(税込(消費税8%)、資料付) WEBでの検索は
*1社2名以上同時申込の場合、1名につき30,240円 「情報機構 AC160105」

講師からセミナーに際して： CFRP材を用いた製品化に必要な「品質」とは何でしょうか。技術者、研究者の多くは「工程能力指数や歩留まりの評価などである」と考えられるようですが、それはCFRP品質の一面を示しているにすぎません。材料、設計、製造、解析が密接なつながりを持つCFRPでは従来材料で行われてきた各領域担当者による「分業」という考えが通用しない極めて特殊な材料です。そのためCFRP製品化に向けた品質を理解するには、材料の特徴を踏まえた上で広い領域を見るという高い視点が必要で、これはまさに技術の司令塔である「設計者」の役割といえるのではないのでしょうか。本セミナーではCFRP製品化に必要な品質知見を、開発から試作、そして量産まで考慮し、主に設計者の観点から述べていきたいと考えています。

- | | | |
|---|--|---|
| <p>1. CFRP製品量産品質安定化に必要な「設計的品質知見」</p> <p>1.1 「設計的品質知見」とは</p> <p>1.2 CFRP製品の量産開始後に起こる様々な問題事例</p> <p>1.3 CFRP製品の量産後の不可避な問題を最小化する</p> | <p>3. 「CFRP製品設計」に関する「設計的品質知見」</p> <p>3.1 図面に書いてはいけないこと</p> <p>3.2 寸法形状を決めるために必要なCFRP成形試作とその評価</p> <p>3.3 CFRP製品の寸法検査の難しさ</p> <p>3.4 CFRP製品で必須の非破壊検査</p> <p>3.5 CAEを用いて評価するときの注意点</p> <p>3.6 異種材料とCFRPを組み合わせる際の注意点</p> <p>3.7 市場に出た後も安全性を担保する施策</p> | <p>4. 「CFRP製品製造」に関する「設計的品質知見」</p> <p>4.1 CFRP製品の製造ばらつきを低減させる工程要件の設定</p> <p>4.2 CFRP製品製造の自動化推進時の盲点</p> <p>4.3 CFRPの欠陥は外観よりも内部のものが重要</p> <p>4.4 工程設計時「成形工程」以外に注意する</p> <p>4.5 製造現場におけるCFRP固有の環境要件</p> |
| <p>2. 「CFRP材料」に関する「設計的品質知見」</p> <p>2.1 CFRP材料選定時に考慮すべきこと</p> <p>2.2 CFRP材料に関する材料納入要件の決め方</p> <p>2.3 変動するCFRP材料特性「化学的観点」から把握する</p> <p>2.4 静的、疲労の材料試験計画を決める際に重要となる異方性</p> | <p>5. CFRP製の製品開発体制構築のポイント</p> <p>5.1 従来の縦割り分業をやめ、司令塔となる「設計者」をトップに置く</p> <p>5.2 司令塔である「設計者」のあるべき姿
<質疑応答・名刺交換・個別相談 ></p> | |

< 申込要領 >

1. 申込を確認次第、弊社より受講券、請求書、会場地図等をお送り致します。
2. 受講料のお支払いは、原則として開催日までにお願い致します。後日になる場合は予定日をご明記ください。また、当日会場でのお支払いも可能です。
3. 申込後、ご都合により講習会に出席できなくなりました場合は、代理の方の出席をお願い致します。止むを得ず欠席される場合、弊社事務局迄ご連絡下さい(受付時間9:00-17:00)。以下の規定に基づき料金を申し受けます。
開催日から逆算(土日・祝祭日を除く)して、
・講座3日前～4日前での欠席のご連絡: 受講料の70%
・講座当日～2日前での欠席のご連絡: 受講料の100%
4. 原則として銀行振込の場合、領収証の発行はいたしません。振込手数料はご負担下さい。
5. 最小催行人数に満たない場合等、事情により中止になる場合がございますがご了承下さい。

セミナー名	CFRP材を用いた製品化に必要な設計的品質知見				開催日	1月14日	
会社名	住所	〒					
所属・役職	TEL		FAX				
受講者	e-mail	上司氏名	e-mail				
備考欄	今後ご希望の案内方法にレ印を記入下さい(複数回答可)				e-mail	FAX	郵送 不要

ご連絡頂いた、個人情報等は弊社商品の受付・運用・商品発送・アフターサービスのため利用致します。今後のご案内希望の方には、その目的でも使用致します。今後のサービス向上のため「個人情報の取扱に関する契約」を締結した外部委託先へ、個人情報を委託する場合があります。個人情報に関するお問合せ先policy@johokiko.co.jp